

「子育ては願いで

毎年度給の保護者皆様には大変
お手教をおかけして、まず、「生活調査
票」のご記入をお願ひして参りました。
最後の設問は「どんな子どもであって
欲しいですか。どんな子どもに育てた
いですか。あなたの願ひをお聞かせくだ
さい」というもので、

開園以来、毎年不動の上位を占めて
いるのが、この項目です。

元気で明るく素直な子

優しい子、思いやりのある子

意欲旺盛でたくましい子

これは正に松の英の保育目標にある
「丈夫な心と元気な体」の内に納め
るものに一致してこころ強く思ってい
ます。

今園では子ども子育て関連三
法の平成27年4月の本格施行にあ
びて、「子ども子育て会議」とを設
置し、基本指針案の策定に向け
て、議論を重ねつづけています。
保育を取り巻く環境は、大きく動

いてゐるのです。

平成27年4月からは、どのような基
準になり、それが各例にされるのか
今の所不透明ですが、どんな時も子
どもは未来です。夢です。希望で
す。守られるべきです。

皆様の願ひが叶うように、そして制度が
空まわりしないように、注意添削心
を添せていかなければなりません。

夏のおし子どもたちには、春夏秋冬
それぞれにお楽しみがあります。

夏本番を迎える7月20日(土)日(日)
は、恒例のさくら組お泊り保育でした。
キャンプバスでのキャンプの言葉は、子ども
たちがスルッ毎に相談してまとめた
もので、

「スルッのお宿舎を頑張りますの

いさひとにしてお泊り保育頑張りますの

いさひとにしてお泊り保育頑張りますの

いさひとにしてお泊り保育頑張りますの

いさひとにしてお泊り保育頑張りますの

言葉です。

自然を愛しいとおしを優しく心に満ち
溢れています。

そして、力を合せてみます。助けあいます。
励まし合ひますの、と誓ってこれて、さあ
おびけ大会では、ソングやダンス、ケンタ
イン!

大丈夫。一緒に寝てあげるか、ね。

お友だちになりたいのマ、いいや

仲良くしようね。

優しく語りかけてくれたさくら組のお

保護者皆様の「子育てへの願ひは、

ひよこたんぽぽ、うめ、もも、さくら」と

長じるに従って、確実に子どもの中に

響いてゐるのです。

どうぞ子育てに自信を持て

ください。

どうぞ子ども自らも本びくれる

仲間集団での「子育て」を信じて

あげてください。

梅雨明ければ、今年も盆暮が続き
そうぞうです。

総ての子どものために熱い思いを持

ち続け、子どもたちには、あたたかい

日々を過ごさせてあげたいと思ひます。

子育ては、あなたの願ひ、そのものなぞ

のから。

園長 福田孝子